

令和6（2024）年度 西箕輪小学校 グランドデザイン

【長野県教育が目指す姿】（第4次長野県教育振興基本計画） 「個人と社会のウェルビーイングの実現」

- ・一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学び
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

【伊那市の教育理念】

「はじめに子どもありき」

- ・教育活動を、子どもに発し子どもに還るものとする。
- ・困難に直面した時、自分の総力で当たれば何とかかなと思えるような、総合的な力を裏付けとする「自分の学ぶ力に対する自信」を育む。

子どもの実態

- ・素直で、あいさつを大切に考え、実践できる子が多い。
- ・あそびや体を動かすことが好きで、体験活動を楽しめる。
- ・決まっている課題や繰り返しの活動に誠実に取り組める。
- ・自分の考えや問い、解決方法を見つけられず、受け身の学習に終始してしまうこともある。

めざす子どもの姿

- 自分の考え・問いをもち、自ら動き出し、学び合いを通し、解決方法を見つけ、自己決定ができる子
- 自分、仲間、社会と向き合い、あいさつ・感謝ができる子
- 健康な体でがんばりぬける子

めざす教師の姿

- 自らの資質を高めようとする教師
- 子どもと一緒に活動し、子どもを共感的に支える教師
- 自らが手本となって信頼される教師
- 同僚性を発揮し、組織として行動する教師

学校教育目標「よく考えすすんでやりぬく子 体を鍛えたくましい子 美しさ温かさのわかる心豊かな子」

<学校経営ビジョン> **あたたかい学校・学級づくり**と、**学び合いのある授業**を通して、**思考力・判断力・表現力**を高め、**自立した児童**を育てたい。

授業づくり

きく・問う・学び合い

- 1 主体的な学習態度の育成
- 2 知識・技能の習得
- 3 思考力・判断力・表現力の育成
- 4 特別支援教育の充実

- ・授業のエンバールデザイン化
- ・「問い」から始まる生活科・総合的な学習の時間
- ・学び合いを軸とした授業づくり
- ・個に応じた指導・支援の充実
- ・家庭と連携した家庭学習（自主学習）の習慣づけ
- ・ICTの効果的活用

健康づくり

遊び・運動・高め合い

- 1 自己健康管理能力の育成
- 2 体力づくりの日常化と運動の習慣化
- 3 健康な心身を育む食育
- 4 生命を守る保護・安全指導

- ・望ましい生活習慣の定着
- ・体育学習の充実
- ・外遊びの奨励
- ・体力向上プログラムの実践
- ・安全指導の徹底と日常化

心づくり

あたたかい学校・学級

- 1 自己指導能力を培う生徒指導
- 2 よりよい人間関係の構築
- 3 心を磨く人権教育・道徳教育
- 4 インクルーシブ教育の推進

- ・自分で考え判断し決める場面
- ・あいさつ・思いやり
- ・互いを認め合う学級・学校
- ・縦割り活動、異学年交流の推進
- ・適応指導の充実
- ・教育相談活動の充実

内外に開かれた学校づくり

- 教科担任制を含めたチーム支援
- 学校・学年・学級だより、HP等による積極的な情報発信
- 特支コを核とした、「まなびの教室」、SC、SSW、市教委、子ども相談室、児相等との連携
- 学びの連続性を意識した幼保小中の連携
- 西箕輪（CS）の人材、地域資源を生かした学校づくり